

株式会社アランビック SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年8月26日

株式会社アランビック
代表取締役 井澤 光徳

◆経営方針

社業を通じて豊かで健康的なライフスタイルを追求し、人と街を元気にする

◆目指す姿

不動産事業と、美・食・健康を追求するアーバンビューグランドタワーの運営などを通じて
地域社会へ先進的な食と住文化の提供をします。また、不動産のバリューアップをすることで街全体を元気にします。

SDGsの達成に向けた取り組み

ワークライフバランス

社員の豊かなライフスタイル実現のため、育児や介護と仕事を両立しやすい環境を目指します。

<具体的な取り組み>

産前・産後休業・育児休業制度の整備／介護休暇・
介護復職支援制度の整備／各種休暇を取得しやすい
風土づくり／柔軟な勤務体制、フレックス制度の導入

— 関連ゴール —



省エネ・節電

CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

<具体的な取り組み>

照明のこまめな消灯や待機電力の節約／LED化の推進／再生可能エネルギーの導入・利用推進

— 関連ゴール —



地域の福祉・スポーツ・芸術活動支援

地域との良好な関係性を築くため、地域の福祉・スポーツ・芸術活動等に関する取り組みを行います。

<具体的な取り組み>

外部活動団体への寄付／地域住民を対象とした文化イベント企画・協賛（アートイベントやコンサート等）／
地域のスポーツ振興、イベントへの参加・協賛

— 関連ゴール —



SDGs経営の推進

経営層が自社のSDGsに関する活動の重要性について認識し、経営の一環として積極的に推進いたします。

<具体的な取り組み>

活動のPDCAサイクルの構築／活動予算の確保／
SDGs経営に関する経営層への研修／経営層によるSDGsの進捗度合いの評価の実施

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

